



# 舟っ子



令和5年1月25日

## 学校の教育目標

やさしい子 たくましい子 かしい子  
～心身ともに健康で 思いやりの心をもち  
自ら考え進んで学び行動する子供の育成～

## 自分のよいところ、友達のよいところを見つめられるように

3学期がスタートして約2週間が過ぎました。子供たちの体調面が心配されましたが、今のところ概ね元気に登校しており、どの学級も落ち着いた雰囲気での学習を進めています。3学期の登校日の日数は、6年生が48日、1～5年生が52日と短いですが、進学・進級を考えながら、充実した3学期となるよう子供たちを支援していきたいと思えます。

12月のこととなりますが、人権週間に合わせて、学校司書の読み聞かせを動画におさめ、その動画を教材として、道徳科や学級活動等の時間に各学級で学習しました。取り上げた教材は、絵本「ええところ」(作：くすのきしげのり 絵：ふるしょうようこ)です。このお話のあらすじは以下のとおりです。

自分にはよいところがないと思っている主人公のあいちゃんが、友達のともちゃんによいところを聞くと、手があったかいところだと言われる。そして、ぞうきんを使った後に冷たくなった友達の手を握ってあげていたところ、自分の手も冷たくなってしまふ。自分のよいところがなくなってしまったと傷つくあいちゃんだったが、ともちゃんから自分の手が冷たくなるまでみんなの手を握っていたやさしさが一番よいところだと言われ温かい気持ちになる。そんなともちゃんのやさしさに触れ、自分も友達のよいところを見つけていこうと心に決める。



このお話についての学習を通して、「人と比べて一番だから、それがよいところということだけでなく、やさしいとか気持ちの面をみてよいところという見方もできる」「友達のよいところを見つけてあげられるようなやさしさを大切にしたい」など、子供たちなりに「やさしさ」や「自分や友達のよさ」などについて感想をもったようです。一方で「自分にはよいところがないな」「友達のよいところは見つけれないけど、自分のよいところは見つからないな」という思いの子供もいました。『一般的に言われる自己肯定感』というのは、「自分のことが好きだ」「自分にはよいところがある」と思えることを指しています。「舟っ子」がそうだというわけではありませんが、今の子供たちは、『一般的に言われる自己肯定感』が低いそうです。ただ、『本当の自己肯定感』というのは、「自分にはよいところがない」と思っても、そういう自分を受け入れて、前向きに明るく生きていくことだと言われています。そういう意味では、「自分や友達のよさ」について考えた人権週間での学習は意味があったと思えます。

さて、自己肯定感を高める方法の一つとして、異年齢の人との温かな交流が大切であると言われていまふ。3学期に入って、6年生と下学年の子供たちが一緒にサケやサクラマスのお世話をしたり、綱引き大会でみんなで声をかけ合ったり、2年生が1年生を招待してゲームを楽しんだりするなど、異学年での交流活動のなかで、子供たちのやさしさや心のよさを感じる場面がたくさん見られました。今年度は、重点目標「自主性と思いやりの心の育成」を目指して、異学年での交流活動を増やしています。上学年はお世話をしながら役に立つ喜びを感じ、下学年はお世話をしてもらうことで心の温かさを感じ、自己肯定感を高めていくことにつながっていくのではないかと思います。心なしか、友達関係におけるトラブルもだんだんと減ってきており、温かい声かけ、やさしい声かけが増えてきているようにも感じます。

これからも異学年、あるいは地域の方々と関わる活動を工夫し、子供たちの心の成長を促していきたいと思えます。



## 2月の行事予定



- 2日(木) ベルマーク回収日
- 3日(金) 集金引き落とし日
- 4日(土) 学習参観 学年・学級懇談会
- 6日(月) 振替休業日
- 10日(金) 半日入学体験
- 11日(土) (祝) 建国記念の日
- 13日(月) クラブ見学 (3年 下校 15:00)
- 17日(金) 1・2年校外学習(立山青少年自然の家)
- 18日(土) 家庭読書の日
- 20日(月) クラブ活動
- 23日(木) (祝) 天皇誕生日 県書初大会
- 24日(金) 卒業を祝う会
- 27日(月) 委員会活動

### <3月の主な予定>

- 3月17日(金) 卒業式
- 24日(金) 修了式
- 29日(水) 離任式



## 感謝の気持ちを込めて～学校給食週間～

今年度の学校給食週間の特別メニューは「ジブリ飯」です。「天空の城ラピュタ」や「となりのトトロ」等、スタジオジブリの作品に関連したメニューが給食で提供されます。多くの子供たちは、ジブリのお話が大好きです。普段から給食のメニューに一喜一憂している子供たちですが、より関心をもって給食のメニューを味わうことができるのではないかと思います。

また、給食週間では食への関心を高めるとともに、給食のために働いてくださる方々に感謝の気持ちをもつということが大切な目的となります。各学級で、栄養教諭の松井先生や給食室での調理員さん方の仕事についての動画を視聴しました。松井先生が2か月も前からメニューを考え工夫していることや、調理員さん方が安全・衛生に気を付けながら調理したりたくさんの食器をきれいにしたりしていることなどに、子供たちはとても驚いていました。動画を視聴した後、松井先生や調理員さん方に心を込めて手紙を書き、学年代表の子供たちが放送でその手紙を読みました。

これからも、給食でお世話になっている方々の苦労や工夫、思いを感じながら、感謝の気持ちをもって、給食を味わってほしいと思います。



1/23 目玉焼きをのせたラピュタパンとシータの肉団子シチュー



調理員さん、ありがとう！

いつも心をこめておいしい給食を作ってくくださりありがとうございます。わたしは、調理員さんが作ってくくださった料理が世界一おいしいと思います。これからもおいしい給食を作ってください。(三年生)

動画で調理員さんが、ぼくたちのためにがんばっておいしい給食を作り、その後、茶わんやおぼん、給食を作るときに機械を洗うなど、作るときも作った後も大変だと知りました。これからも給食を残さず食べるので、調理員さんもがんばってください。応援しています。(五年生)

## 心をこめて丁寧に書きました 一校内書初大会

第3学期始業式の後、校内書初大会を行いました。どの学級の子供たちも、静かに集中して、一画一画を丁寧に書いていました。学校で練習を始めた頃よりも上達している子供が多く、学校や家庭で一生懸命練習してきたことがうかがえました。また、書初大会に取り組むその様子から、3学期の学校生活への意欲も感じました。

審査の結果、入賞者は以下のとおりです。なお、入賞者の作品は、1月20日(金)～29日(日)に舟橋村立図書館に展示しています。

《特選》			《入選》		
1年	M. F.	K. K.	1年	Y. H.	Y. O.
	M. N.			R. O.	
2年	K. T.	K. Y.	2年	T. S.	W. K.
	I. I.			T. N.	
3年	N. N.	A. K.	3年	H. T.	M. B.
	K. S.			C. N.	
4年	S. T.	R. S.	4年	H. S.	C. Y.
	K. S.			M. K.	
5年	Y. N.	M. S.	5年	R. I.	M. O.
	M. N.	R. N.		K. N.	S. T.
6年	Y. M.	M. I.	6年	Y. K.	K. K.
	K. M.	F. Y.		K. T.	S. M.



## これまでの学習の成果を発表しました(6年生)

12月21日(水)に舟橋村役場の大ホールで、6年生が4年生の時より取り組んできた総合的な学習の時間の成果を「村への提案」としてまとめ、発表しました。渡辺村長様をはじめ、村議会議員の皆様、舟橋村役場の関係者の皆様等、たくさんの方々に聞いていただきました。水辺の環境や川の中の生き物を守るための川そうじや看板設置、村の豊かな自然を体験できるイベントの開催等、様々な提案をしました。発表することに、かなり緊張していた子供たちでしたが、自分たちの思いを精いっぱい伝えることができました。「タブレットを駆使した発表に感心した」「村のことを考えた提案を少しでも実現させてやりたい」といった感想をいただき、子供たちはとても満足そうでした。